

(別紙)

死亡牛BSE検査補助業務内容

1 補助業務内容

区 分

1 準備

- ① フォークリフト、ホイストクレーンの始業点検
- ② 庁舎(採材棟、事務棟)及び保冷保管庫の出入り口の除雪(冬期間)
- ③ フォークリフトを操作し、採材棟前に死亡牛死体収容容器(パレット)を置く

2 死亡牛(化製場搬入牛)の確認、検査対象牛の判別

- ① 死亡獣畜処理指示書内容を確認し、BSE検査の要・不要を判別

3 死亡牛の受付

- ① 死亡牛搬送トラックを誘導し、死亡牛をパレットへ収容
- ② 個体識別番号の確認
- ③ パレット側面に合札番号を記入
- ④ 保冷保管施設利用申請書へ検査対象牛のデータを記入
- ⑤ 必要書類を整理し、家畜保健衛生所職員へ提出

4 死亡牛の移動

- ① パレットをフォークリフトで採材室内に搬入
(気温の高い時期は保冷库に保管し、採材時に採材室へ搬送)

5 後頭部の切開、延髄採取補助

- ① ホイストクレーンで頭部を吊り起こし、後頭部と第一頸椎間を切開
- ② 家畜防疫員の延髄採取を補助

6 保冷库へ死体を収納

- ① ホイストクレーンの脱着
- ② パレットをフォークリフトで保冷库へ搬送し収納

7 保冷库からの搬出

- ① フォークリフトで保冷库からパレットを搬出
- ② BSE検査陰性の死亡牛の個体確認補助、合札番号確認
- ③ フォークリフトで化製場へ搬出

8 死体収容容器の洗浄・消毒

- ① 使用済みパレットを高圧洗浄機で洗浄・消毒

9 衛生管理

- ① 採材場所に流れ出た血液・体液等を高圧洗浄機で洗浄、消毒
- ② グレーチング、排水枡等にたまった汚物を集めて廃棄、消毒
- ③ 保冷库、建物周囲、機器、長靴、着衣等の洗浄、消毒

10 機械等の点検

- ① フォークリフト、ホイストクレーンの月次点検
- ② その他機器、施設の異常の有無を確認、家畜保健衛生所職員への連絡

11 その他

- ① 補助業務記録簿に当日の業務内容を記入
- ② 資材等の在庫管理、整理
- ③ 検査室敷地内の環境整備
- ④ 保冷保管庫の温度調節等管理